

# 造血幹細胞移植における 合併症と長期フォローアップ

造血幹細胞移植の進歩に伴い、移植後の長期生存者は増加しています。一方で治療に伴い生じる様々な合併症により身体的だけでなく精神的、社会的な問題を抱えている患者さんも多く、造血幹細胞移植後の生活の質 (quality of life: QOL) の重要性が問われています。

今回は、造血幹細胞移植における合併症と長期フォローアップ (long term follow-up: LTFU) をテーマに、小児科および血液内科それぞれの立場から見た現状および問題点について、全国的にご高名な先生方からご講演頂きます。

移植医療に携わる全ての施設/職種の方々、移植医療に興味のある方、全ての皆様のご参加をお待ちしています。

|日程| 9/1  
2018. 1 (Sat)

|定員| 150名

|時間| 15:00～18:00 (開場14:30)

|開場| 会議・研修施設ACU-A  
大研修室1606

札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 16F  
(Tel: 011-272-3838)

|対象者| 血液内科診療・小児がん診療に  
携わる方, 研修医, 看護学生

|参加費| 無料 札幌市外の方には北海道大学の規定に  
基づき交通費・宿泊費が支給されます

|要予約| 13:30～のベーシックセミナーとは別に  
事前申し込みが必要です (必須)

造血幹細胞移植推進拠点病院ホームページ

<http://www.hokudai-hct.org/index.html>

FAXまたはメールにてお申し込み頂く場合は  
申込書にご記入の上、下記までお送り下さい。

JTB旅費業務センター FAX:011-232-3774 メール:[rcsystem@jtbhrc.jp](mailto:rcsystem@jtbhrc.jp)

※小児がん拠点病院拠点研修会のお申し込みも今回は上記になります。  
複数名でまとめず、お一人ずつお申し込み頂ますようお願いいたします。



セミナーに関するお問い合わせ

北海道大学病院 血液内科 TEL:011-706-7214

北海道大学病院 地域医療連携係 TEL:011-706-5629

厚生労働省 造血幹細胞移植医療整備事業 ・ 小児がん拠点病院機能強化事業

文部科学省 多様な新ニーズに対応する

『がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)』養成プラン共催

# 造血幹細胞移植における合併症と長期フォローアップ

総合司会:北海道大学病院血液内科 特任助教 宮下 直洋

14:55~15:00 オープニング

北海道大学病院小児科 講師 井口 晶裕

## セッション1

座長:愛育病院 血液内科 血液病センター長 近藤 健

15:00~15:50

### 「移植後の晩期合併症とQOL」

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 稲本 賢弘

15:50~16:40

### 「小児造血幹細胞移植後の合併症」

かとう小児科・内科クリニック院長

名古屋第一赤十字病院 前小児医療センター長 加藤 剛二

16:40~16:50 休憩

## セッション2

座長:北海道大学病院 12-2病棟 看護師長 山田 千津子

座長:北海道大学病院 5-1病棟 看護師長 本間 陽子

16:50~17:20

### 「退院後の移植後患者に必要な支援」

米子医療センター看護部 副看護師長

がん化学療法看護認定看護師

濱田 のぞみ

17:20~17:50

### 「小児造血幹細胞移植後のフォローアップ」

名古屋第一赤十字病院看護部 看護師長 山田 美穂

17:50~18:00 造血幹細胞移植連携支援センターからのお知らせ

北海道大学病院 血液内科 助教 後藤 秀樹